

今月は、中間テストがあり、大変だった反面、とても充実した1か月を過ごせました。今回は、特に進展のあった科目、部活動について報告したいと思います。

授業

・ ME 300 : Thermodynamics

このクラスは、熱力学を学ぶための授業です。この科目では、毎週必ず課題が出題されます。多い時は、手書きでレポート用紙 10 枚以上必要になります。そして、今月中間テストが行われました。問題は記述式でした。実際、課題に追われ、テスト勉強する時間がなく、満足できる回答をできなく、悔しい思いをしました。しかし、来月にまた中間テストが行われます。次回は、テスト勉強をする時間を捻出し、試験に臨みたいと思います。

・ ASTR 100 : Introduction to Astronomy

この授業では、太陽、月、惑星の起源や動きなど幅広く天文学について学びます。先月に報告しましたが、この科目では、授業で講義を受けることは別に課外活動があります。今月は天体観測を行いました。夜 7 時 30 分に学内の観測所に集合し、学内にある望遠鏡を用いて、星を観察しました。ただ星を観察するのではなく、TA の方が星について説明を行われ、とても楽しめました。何より学内に観測所があるのに驚かされました。とても貴重な体験ができたと思います。そして、この科目でも今月、中間テストが行われました。テストはマークシート式のテストでとてもやりやすかったです。5 月の始めに期末試験があるので、それに向けて頑張りたいと思います。

部活動 (剣道部)

春休みを利用して、ミシガンで開催されたアメリカ中西部の学生大会に参加してきました。この大会は先月デトロイトで開催された試合より参加人数も少なく、参加する人のレベルも低かったです。ですので、試合結果ですが、個人戦は、ベスト 8 でしたが、団体戦は 2 位になれました。とてもいい思い出を作ることができました。しかし、楽しんでいた剣道ですが、帰国の準備やこれから授業がより大変になり、忙しくなるためこの大会を機にアメリカで剣道を行うことを最後にしました。アメリカで剣道ができ、改めて気づかされたことがあります。

一つ目に、継続して物事を行う大切さを、身をもって実感しました。私は 6 年ぶりに剣道を行いました。はじめたころはすぐに剣道をする感覚を取り戻せると思っていましたが、なかなか取り戻せず苦勞しました。ましてや、6 年前の自分の剣道レベル以上に成長することはできなかったです。だから、長い間物事をやめてしまうとなかなか元に戻すのは簡単ではないということに気付かされました。少し話は逸れますが、これは剣道のみならず、勉強面でも同じだと思います。現在留学して英語に毎日必然的に触れる時間がありますが、帰国後は自分自身で時間を作らなければ、触れる機会を失います。だから、帰国してから英語を使う環境になくても絶対に英語の勉強は毎日続けなければいけないなど実感できました。

二つ目に、剣道を通して、とても仲の良い友達を作ることができました。そして、一つの目標に向かって仲間とともに汗を流して行うことの大切さを改めて知ることができました。

他にも、剣道を通して、多くのことを得られました。実際、アメリカで剣道ができて本当に良かったと思います。

以上で3月分の報告とさせていただきます。